

「ゆ」から世界を新しく。
GOKURAKUYU
HOLDINGS

2026年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明

2025年11月14日

(コード番号2340 東証スタンダード)

株式会社極楽湯ホールディングス

本資料は、株式会社極楽湯ホールディングスの事業および業界動向に加えて、
株式会社極楽湯ホールディングスによる現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた
将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性がつきまとっています。
既に知られた、若しくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、
将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。
株式会社極楽湯ホールディングスは、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束する
ことはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもあります。

本資料における将来の展望に関する表明は、2025年11月14日現在において、
利用可能な情報に基づいて、株式会社極楽湯ホールディングスによりなされたものであり、
将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、
変更するものではございません。

問い合わせ先: ir@gokurakuyu.ne.jp

1. 決算概要

- 1、アニメコンテンツやVtuber等とのコラボイベントが好調、アジアンフェアや牛ホルモンを中心としたサウナ飯などの多様なメニューの開発・提供、有名な熱波師を誘致し積極的にサウナイベントを展開、各店舗が任意の様々なイベントを実施することに加え、入館料の改定等により、前期に比べ增收増益。
(詳細:P12~P30)
- 2、金融機関からの借入金に対し繰上返済を実施(詳細:P31)
- 3、資本金及び資本準備金の減少を実施(詳細:P32)
- 4、新店準備(詳細:P33~P34)
(RAKU SPA Station 武蔵小金井、(仮称)RAKU SPA 足立江北)

- ①売上高は、前期比13.8%増の7,948百万円(962百万円増加)(理由:P6参照)
- ②営業利益は、前期比2.5%増の711百万円(17百万円増加)
- ③経常利益は、前期比3.9%増の771百万円(28百万円増加)
- ④親会社株主に帰属する中間純利益は、前期比▲4.9%減の595百万円(▲30百万円減少)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益
26年3月期 2Q 実績	7,948	711	771	595
25年3月期 2Q 実績	6,986	693	742	626
前期 同期比	増減率	+13.8%	+2.5%	+3.9%
	増減額	+962	+17	+28
				▲4.9%
				▲30

セグメント

当社グループの報告セグメントは「日本」、「中国」の2区分としておりましたが、香港子会社株式の一部譲渡等により2023年12月末をもって中国グループを連結の範囲から除外したため、2025年3月期から「日本」のみの単一セグメントといたしました。

- ①アニメコンテンツやVtuber等とのコラボイベントが好調、駅貼りポスター・Web広告・SNS発信などのデジタルメディアを活用する等の告知を強化
- ②入館料の改定によりお客様単価を増加
- ③積極的にサウナイベントを展開し、各店舗が任意の様々なイベントを実施

(単位：百万円)

		1Q 4-6月	2Q 7-9月	累計
26年3月期 2Q 実績	売上高	3,806	4,142	7,948
	営業利益	189	522	711
25年3月期 2Q 実績	売上高	3,280	3,706	6,986
	営業利益	167	526	693

- ①アニメコンテンツやVtuber等とのコラボイベントを継続的に実施
- ②アジアンフェアや牛ホルモンを中心としたサウナ飯などの多様なメニューの開発・提供
- ③有名な熱波師を誘致しサウナイベントを盛り上げ
- ④水道光熱費の単価上昇や昨年10月の最低賃金改定等による人件費が増加

営業外損益・特別損益

7

営業外損益

(単位：百万円)

主なもの	金額	説明
1. 協賛金収入	51	直営店舗の自動販売機設置に伴う協賛金
2. 持分法による投資利益	23	持分法適用会社が獲得した利益のうち当社持分
3. 受取家賃	13	駐車場賃料や駐車場代(時間貸・定期貸)
4. 支払利息	38	銀行などへの借入利息

特別損益

(単位：百万円)

主なもの	金額	説明
1. 新株予約権戻入益	4	行使期間終了による利益
2. 固定資産除却損	2	直営店舗の設備等の入れ替えによる

①総資産は、前期末に比べ▲5.3%減の12,329百万円 (▲695百万円減少)

→更新投資により有形固定資産が786百万円増加、棚卸資産が63百万円増加

借入金の返済及び更新投資により現金及び預金が1,554百万円減少

②純資産は、前期末に比べ17.0%増の4,468百万円 (648百万円増加)

→親会社株主に帰属する中間純利益の計上により利益剰余金が595百万円増加

新株予約権の行使より資本金及び資本準備金がそれぞれ14百万円増加

③自己資本比率は、前期末に比べ6.6%増の34.0%

④1株当たり純資産は、前期末に比べ19.70円増加し133.11円

(単位：百万円)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株あたり 純資産
26年3月期 2Q 実績	12,329	4,468	34.0%	133.11円
25年3月期 実績	13,024	3,820	27.4%	113.41円
前期比	▲5.3%	+17.0%	+6.6%	+17.3%
増減額	▲695	+648	—	+19.70円

キヤツシユ・フロー計算書

(単位：百万円)

	25年3月期 2Q 実績	26年3月期 2Q 実績	増減	
営業活動CF	903	261	▲641	①税金等調整前中間純利益773百万円 ②未払金の減少197百万円 ③仕入債務の減少163百万円 ④法人税等の支払額194百万円
投資活動CF	▲438	▲1,196	▲757	①有形固定資産の取得による支出1,150百万円 ②資産除去債務の履行による支出47百万円
財務活動CF	▲739	▲619	+119	
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—	
現金及び現金同等物の増減額 (▲は減少)	▲273	▲1,554	▲1,280	①長期借入金の返済による支出747百万円 ②金融機関からの新規調達による短期借入金の増加100百万円
現金及び現金同等物の期首残高	2,865	2,897	+32	
現金及び現金同等物の期末残高	2,591	1,342	▲1,248	

今後の見通し

日本国内は増収増益で好調に推移しているものの、
世界的なエネルギーコストや原材料費の上昇等の不確定な要素を現時点において
合理的に算定することが困難なため**未定**とします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主帰属 当期純利益
26年3月期・予想	未定	未定	未定	未定
(ご参考) 25年3月期・実績	15,164	1,140	1,279	769

2. 本期の取り組み

コラボイベント

12

<2025年度実施分>



コラボイベント

13

<2025年度実施分>



コラボイベント

14

<2025年度実施分>



コラボイベント

15

<2025年度実施分>



<2025年度実施分>



飲食メニューの考案・販促

17

■コラボメニュー



「ゆ」から世界を新しく。
GOKURAKUYU
HOLDINGS

飲食メニューの考案・販促

18

■コラボメニュー



飲食メニューの考案・販促

19

■コラボメニュー



飲食メニューの考案・販促

20

■コラボメニュー



「ゆ」から世界を新しく。
GOKURAKUYU
HOLDINGS

飲食メニューの考案・販促

21

■コラボメニュー



飲食メニューの考案・販促

22

■コラボメニュー

The image is a promotional graphic for the Saitama Lions baseball team. It features several food items: a large bowl of ramen with a 'Lions' logo, a plate of fried chicken wings, a bowl of 'Blue Victory!! Grilled Pork Belly' (1,600円), a bowl of 'Blue Victory!! Grilled Pork Belly' (1,300円), a dessert with a 'Lions' logo, and a large bowl of 'Blue Victory!! Grilled Pork Belly' (2,000円). The background is a stylized baseball field with a large 'Lions' logo in the center. Text on the right side includes '応援ちない飲みセット' (Supporter's Non-Alcoholic Beverage Set) for 1,500円 (tax included 1,650円), and a special offer for the 'Blue Victory!! Grilled Pork Belly' (1,600円) which includes a 'Blue Victory!! Grilled Pork Belly' (1,300円) and a 'Blue Victory!! Grilled Pork Belly' (2,000円). A large question mark is in the bottom right corner.

飲食メニューの考案・販促

23

■コラボメニュー



飲食メニューの考案・販促

24

■コラボメニュー



飲食メニューの考案・販促

25

■ アジアンフェア・サウナ飯



飲食メニューの考案・販促

26

■季節応援フェア



「ゆ」から世界を新しく。
GOKURAKUYU
HOLDINGS

飲食メニューの考案・販促

27

■季節応援フェア



「ゆ」から世界を新しく。
GOKURAKUYU
HOLDINGS

入館料金改定・シーズン料金拡大

28

■2025年度(一部)



サウナイベント

29

<2025年度実施分(一部)>



各店舗イベント

30

<2025年度実施分(一部)>

RAKU SPA GARDEN
女性風呂限定イベント

5月19日(月)～23日(金)

上記期間限定

女性塩サウナに
アロエシオ® 設置

何度でも ふれたくなる肌へ
実感!
つるすべ美肌!

つるすべ美肌!
つるすべ美肌!

ミネラルたっぷりの国産天然塩
素肌にやさしく作用する
アロエと粒塩のW効果

RAKU SPAで美容習慣

**夏の
ビンゴ大会**

2025.7.6 SUN

みんなで楽しもう

開催時間
①13:00～
②15:00～
③17:00～
④19:00～

会場・定員
3F岩盤浴前広場
各150名

参加費
400円(税込)
※2011年秋 ベストセラー
1,800円(税込)

参加方法
当日1Fフロントにて
ビンゴカードを
購入ください

■RS鶴見無料招待券 ■Amazonギフト券
■Nintendo Switchソフト ■ReFaヘアケアグッズ
■スターパックスギフトなど!!

各回ごとに異なる景品も複数ご用意しています
イチオシの目玉景品は当日のお楽しみ!!

RAKU SPA 鶴見

**秋の
健康増進
キャンペーン**

極楽湯 津店

60歳以上がお得!
シニア割

入館料 15% OFF

60歳以上の方は、入館料にご年齢のわかるものを提示してください。
※公衆浴場料金、朝食料金、夜勤料金、シートコース(時間制コース)は対象外でフリーコースのみ対象
※他券との併用不可。※各店により利用条件が異なりますので詳細は各店の要領をご確認ください

健康増進イベント

9月13日(土)～15日(月祝)
炭酸風呂にて、
漢方風呂開催!

9月17日(土)～19日(月祝)
足づぼチャレンジ!
健康橋を渡りきれ!

・1人1日1回限りチャレンジ可能
・時間内にゴールでソフトドリンク無料券プレゼント
・チャレンジ失敗でポイント2倍券または
引換券を貰得!

極楽湯 RAKU SPA

業績が順調に推移していることや手元資金残高の水準を鑑みて、財務体質の強化及び有利子負債の削減による利息負担の軽減のため、借入金の一部を繰上返済することといたしました。

【繰上返済額】 471百万円

【繰上返済日】 2025年9月30日

※プレスリリース「借入金の一部繰上返済に関するお知らせ」(2025年9月19日)より一部抜粋

2. シンジケートローン契約の概要

- (1) 組成総額 : 33 億円
- (2) 契約日 : 2023 年 12 月 26 日
- (3) 実行日 : 2023 年 12 月 29 日
- (4) 満期日 : 2029 年 12 月 28 日 (繰上返済後は 2028 年 12 月 29 日)

3. 繰上返済日

2025 年 9 月 30 日

4. 繰上返済等の概要

- (1) 直前借入金残高 : 21.2 億円
- (2) 9 月 30 日予定返済額 : 1.1 億円
- (3) 9 月 30 日繰上返済額 : 4.7 億円
- (4) 上記返済後借入金残高 : 15.3 億円

※当該シンジケートローン契約のみの残高を記載しております。

当社は、2025年6月27日開催の第46期定時株主総会にて資本金及び資本準備金の額の減少について承認可決されたことで、2025年6月27日日付で効力が発生いたしました。

1. 本件の目的

今後の当社の資本政策の柔軟性、機動性を向上させることを目的として資本金及び資本準備金を減少し、その減少額をその他資本剰余金へ振り替えるものです。

2. 減少の内容

(1) 減少する資本金の額

資本金5,252百万円を3,100百万円減少し2,152百万円とし、その全額をその他資本剰余金に振り替えます。

(2) 減少する資本準備金の額

資本準備金2,598百万円を2,000百万円減少し598百万円とし、その全額をその他資本剰余金に振り替えます。

※詳細については、以下の適時開示をご確認ください。

- ・2025年5月20日リリースの「資本金及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ」
- ・2025年6月27日リリースの「(開示事項の通過)資本金及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ」

■ RAKU SPA Station 武藏小金井

【所在地】 東京都小金井市本町 2-1-11

【店舗面積】 約700坪

【開店日】 2025年12月5日

JR「武藏小金井駅」から徒歩1分の駅近くに位置し、多様な世代のお客様が集う魅力ある温浴施設として、男性用浴室にはバレル型サウナを、女性エリアには2種類の岩盤浴をご用意し、本格的な癒しのひとときをお届けいたします。



〈外観イメージ〉

■(仮称)RAKU SPA 足立江北

【所在地】 東京都足立区江北五丁目592番

【店舗面積】 約2,485坪

【開店時期】 2026年12月頃（予定）

環七通りと日暮里・舎人ライナー沿いの交通アクセスが抜群の立地で、お仕事帰りやお出かけのついでに、開放的な露天風呂や多彩なサウナに加え、入浴後に楽しめるレストランやリラクゼーションスペースも完備し、ご家族やご友人、またお一人でも、日々の疲れをリフレッシュできる癒しの空間を準備しております。

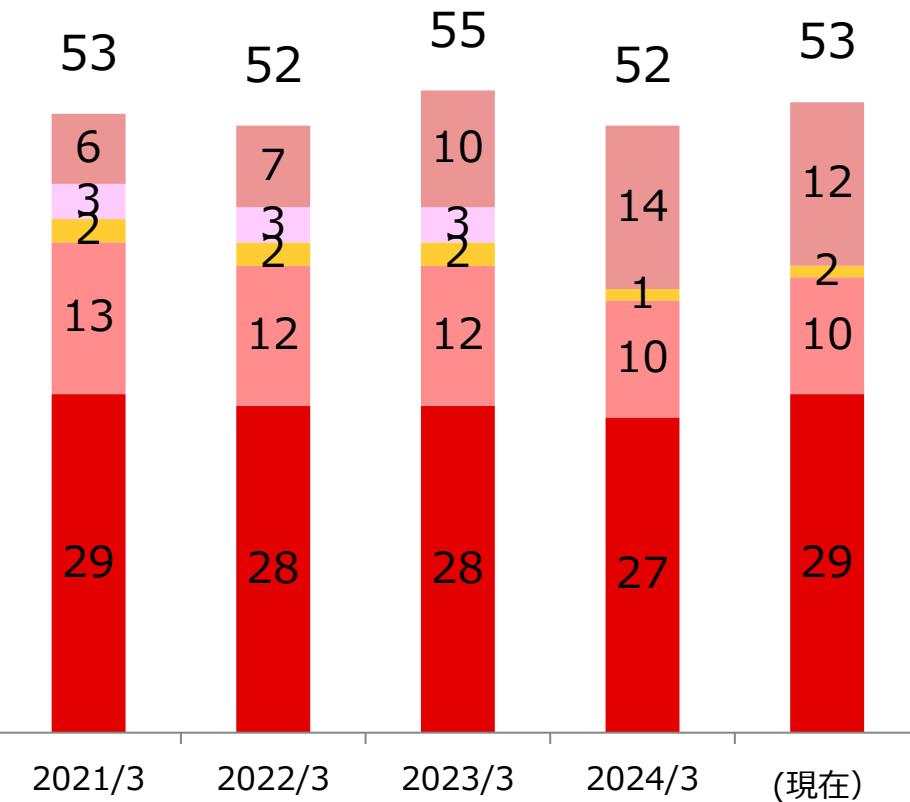


<外観イメージ>

店舗数推移

35

■ 国内直営
■ 国内FC
■ 国内グループ
■ 海外（中国）グループ



直営 29
国内 29 海外 0

FC 10
国内 10 海外 0

グループ 14
国内 2 海外 12

計 53
国内 41 海外 12

(2025年11月14日現在)

注：温浴施設以外の店舗を含まない
国内グループには、パートナー1店舗を含む

◆温浴施設

7.8% ↗

順位	社名	本社	部売上高 (百万円)	門高	前年度 比伸び率(%)	決算月
1	極楽湯ホールディングス	東京G	15,164	7.7	3	
2	スパサンフジ（湯楽の里、喜楽里）	東京	14,255	11.1	3	
3	オークラランド観光開発（竜泉寺の湯、喜 盛の湯、スマッシュアほか）	愛知	12,375	7.2	4	
4	創 裕（ばかばか温泉ほか）	香川	4,295	6.0	3	
5	カケン（喜多の湯）	愛知	2,967	1.6	3	
6	ツルカメO&E（風の湯、おゆば、葵湯、 風の森、大家族の湯）	香川GF	2,940	12.6	3	
7	※テルマー湯ホールディングス (テルマー湯)	東京G	1,931	4.8	3	
8	サンリク（健美の湯）	埼玉	1,568	0.3	3	
9	マンテンホテル（満天の湯）	富山	1,403	7.3	9	
10	龜井工業ホールディングス（湯快爽快）	神奈川	1,020	3.0	9	

【温浴施設】スーパー銭湯や大型温泉など
エコナックホールディングスから社名変更
を運営している有力企業が対象。テル
マ湯ホールディングスは2025年10月に

(「日経MJ」2025年10月15日より転載)

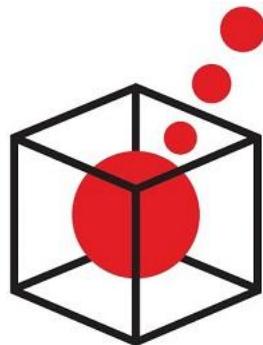
**極楽湯グループ
売上No.1**

※「日経MJ」調べ

3. (参考)会社概要・国内の温浴業界

株式会社極楽湯ホールディングス

ロゴマーク



「ゆ」から世界を新しく。

**GOKURAKUYU
HOLDINGS**

— ロゴマークに込めた想い —

極楽湯グループは「ゆ」から始まる
快適癒し空間を創ってきました。

今後も、新たな空間創りのため、
「ゆ」のように温かくも、
型にはまらず成長し続ける
私達でありたいと思っています。

人への温かさ、優しさ。
即ち「癒し」を通じて社会貢献を果たします。
日本から世界へ。
人や自然との調和を大切に。
その先の成長へと向かい、発信し続けていきます。



国内NO. 1 温浴チェーン (店舗数日本一)

「極楽湯」「RAKU SPA」ブランドで 国内41店舗(直営29・FC10・グループ1・パートナー1)の温浴施設運営



「日常生活の延長線上に癒しを提供する」
をコンセプトに展開する日帰り温浴施設
直営のほか、フランチャイズ形式で出店



RAKU SPA

特に若い世代を中心にお風呂と合わせて広々とした
館内で多くの遊べるコンテンツを盛り込み、癒しと
遊び心が詰まった、楽しめる温浴施設
“RAKU SPA Cafe” や “RAKU SPA GARDEN”、
“RAKU SPA 1010(セントウ)”といった特色ある
シリーズで出店

温浴事業の再強化・拡大

(温浴施設を起点に娯楽ニーズを取り込む)

直営出店 + 既存店の補修・改装 (進化)

「RAKU SPA」：滞在型娯楽施設として進化・発展

「極楽湯」：補修・改装による安心安全・顧客満足度の向上

+ 新業態開発による既存事業への波及効果

外食事業 (第2弾：RAKU CAFE (新しいコンセプトのお店))

入館料金+a の アイデアで収益機会の可能性大

公衆浴場法

一般公衆浴場業

銭湯

地域住民の日常生活の
健康衛生上必要なもの

料金は都道府県が規定
(物価統制令で入浴料金を統制)
大人 : 350円~530円



その他公衆浴場業

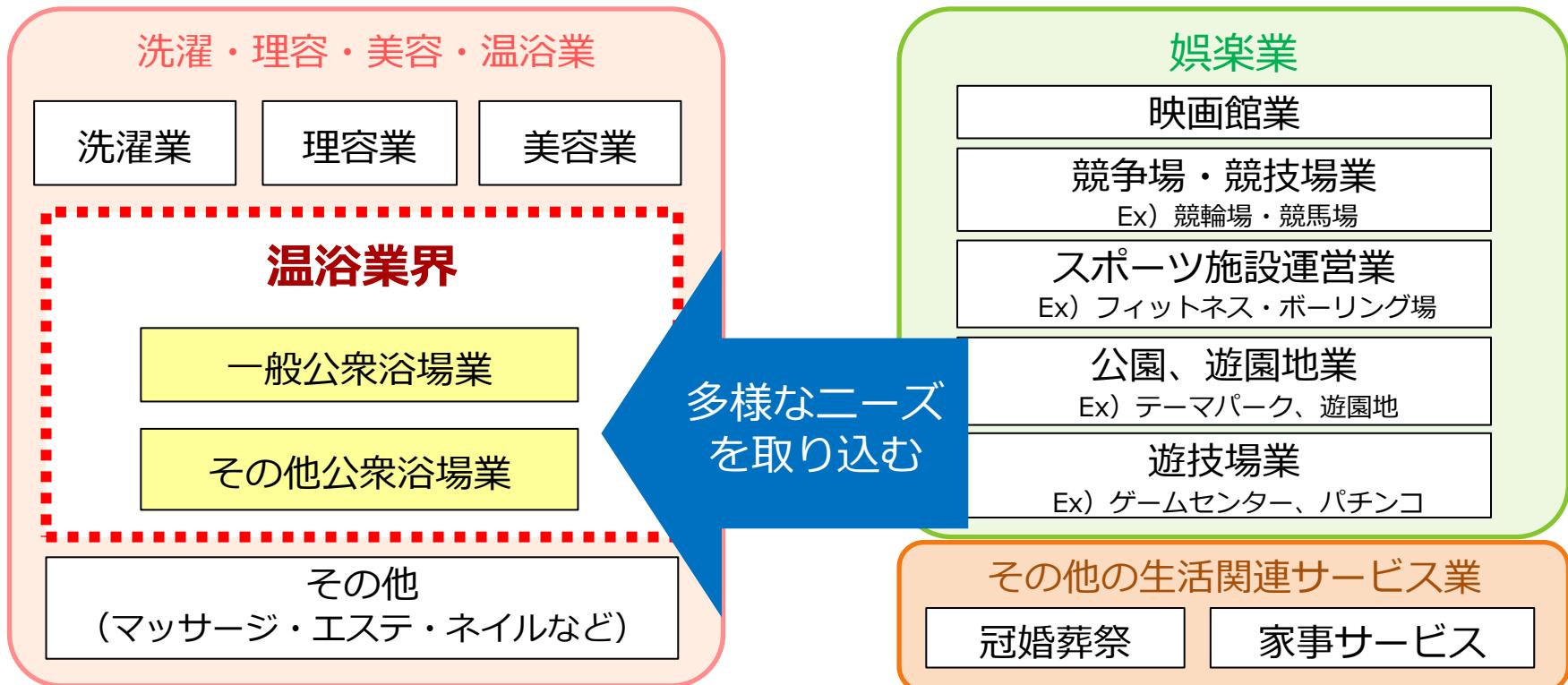
温浴業界

日帰り温浴施設、
スーパー銭湯、健康ランド
サウナ、スパ、クアハウス
など銭湯以外すべて

料金は施設が自由に設定
(物価統制令の適用外)
大人 : 400円~900円が中心

若い世代など多様なニーズを取り込む動き

生活関連サービス業、娯楽業（日本標準作業分類）



公衆浴場営業許可施設：23,668施設(2024年度末)

うち、一般公衆浴場：2,730施設

1970年占有率：87% ⇒ 2024年占有率：11.5%

(出所：厚生労働省「衛生行政報告例」)

大型レジャー浴場や食事、休憩、娯楽施設も併せ持つスーパー銭湯の増加
ターゲットを明確にして特色ある施設へと差別化、工夫を一層進める

背景

- 高齢化社会の到来
- 健康志向の高まり
- 余暇の過ごし方が多様化
- 業態のボーダレス化
- 緩やかな所得改善

当社の展開

- テーブル席の増加
- 炭酸泉、岩盤浴の導入
- 明るい照明、床材へ
- キッズコーナーの充実
- 大型温浴施設の出店
- 飲食充実、専門店の出店

集客・収入・利益の創出

温浴施設（入館料金）

+

利益の補完

附帯施設の利用

事業の特性

- ・装置産業
- ・固定費負担重く、償却費も多い
- ・固定費を下げることが利益増につながる
- ・損益分岐点からのかい離率が大きいと利益が累積的に増加する
- ・原油等の市況価額の変動の影響でコストの変動リスクがある

事業の特性

- ・アイディア・サービス
- ・変動費比率が高いので、増収→増益に直結しやすい
- ・初期投資費用が少なく採算性の見極めがしやすい
- ・継続的な採算性チェックが必要

収益向上への考え方

- ①固定費の引き下げ
- ②集客増による増収効果

収益向上への考え方

- ①生産性の見直し
- ②稼働率の向上